

小中学校人権教育講演会



『オール1の落ちこぼれ、 教師になる』

元高校教諭

みやもとまさはる

宮本延春さん

10/1(土)11:00~12:30

加東市立社中学校(体育館)

【宮本延春さんプロフィール】

- 1969年 1月4日生まれ。愛知県半田市出身。小学生の頃から、体も小さく、“いじめ”の標的にされていた。中学校に進み、最初もらった通知表は、「オール1」。「九九」を全部言うことさえも出来なかった。中学校卒業後、大工の道に進み、その後、地元の建設会社に就職。
- 1992年 23歳の頃、1本のビデオ「アインシュタインの理論“光は波か、粒か”」との出会いから、物理学に興味を持ち、大学進学を決意する。夢への道は、小学校3年生のドリル・九九のマスターから始まった。
- 1993年 24歳の春、猛勉強の末、地元の高校（定時制）に合格。
- 1996年 4月、27歳で名古屋大学理学部に入学。その後、大学と大学院で、宇宙物理学を専攻し、素粒子などの研究に没頭。満ち足りた生活の中で、別の思いが芽生える。
- 2005年 4月、36歳で、母校（高校）の教師になる。
- 2006年 7月、初エッセイ『オール1の落ちこぼれ、教師になる』を出版。10万部を超えるベストセラーとなる。
- 2007年 5月、テレビ朝日「徹子の部屋」に出演。7月、教育再生会議委員に就任。（～2008.1）11月、TBS「3年B組金八先生」のドラマの中で紹介され話題になる。
- 2013年 1月、いじめ・体罰問題等で、日本テレビ「情報ライブミヤネヤ」、テレビ朝日「ワイド!スクランブル」に出演。
- 現在 執筆・講演などで活躍中。

【著書】 『オール1の落ちこぼれ、教師になる』（角川書店）『未来のきみが待つ場所へ～先生はいじめられっ子だった』（講談社）
『キミのためにできること』（WAVE出版）『逆境カ-どん底の日々がボクに力をくれた』（主婦と生活社）
『こころの羅針盤一親から子へ伝えたい60章一』（主婦と生活社）『宇宙を感じる七日間』（プレアデス出版） 他

当日は、保護者・地域の方々もご参加いただけます。ご来場をお待ちしております。

主催：加東市教育委員会・加東市立社中学校 後援：社人権擁護委員協議会加東部会

【お問い合わせ先】 加東市教育委員会人権教育課（TEL0795-43-0544）